

定期講座 2019

対象：高校生以上

えひめと世界をつなぐ にほんご

～多文化に向き合いともに暮らす未来へ～

日本で暮らす外国人の数は、毎年どんどん増加しています。

これから訪れる多文化共生社会に向けて、日本語を母国語としない方々との

「日本語での交流」の重要性は、これからさらに高まると考えられています。

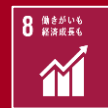
昨年に続き、愛媛大学 × E P I C (愛媛県国際交流協会) × J I C A がタッグを組み、

愛媛と世界をさまざまな線でつなぐ「日本語」について、全5回の定期講座を開催します！



入国後講習の様子

(提供：(公社)サンフィールド国際人材育成協会)



日時

開催場所

内容

課外活動

2019.

11/20

水

13:00～16:00

(公社)サンフィールド
国際人材育成協会

西条市小松新屋敷 1852-1

※松山市から貸切バスで移動します。

現地集合をご希望の方は、別途お問い合わせください。

『監理団体を訪問しよう！

外国人技能実習生の入国後講習の見学

& 交流会』

参加料
無料

第4回

2019.

12/1

日

13:00～16:30

愛媛大学
愛大ミュージアムM24

松山市文京町3番

※公共交通機関をご利用ください。



『外国人介護人材と拓く介護の未来

-ことばの壁を乗り越える-』

受講料
無料

第5回

2020.

1/26

日

13:30～16:30

新居浜市
総合福祉センター
2階第1研修室

新居浜市高木町2-60



『新居浜発！

外国人技能実習生たちとはじめる地域づくり』

受講料
無料

上記講座のほか
参加推奨事業

2019.

11/3

日

13:00～16:00

南海放送
本町会館2階パルススタジオ

松山市本町1丁目1-1

※公共交通機関をご利用ください。

第16回

留学生日本語スピーチコンテストin愛媛 2019 (聴講)

申込方法

※講座・課外活動共通

以下のQRコード、またはメールアドレスより必要事項をご記入ください。

遠方にお住まいの
方々におすすめ！



↑このマークが目印！↑

「オンライン受講」について

スマホ・タブレット・PC等があれば、インターネット回線を使用して場所を選ばず受講が可能です。ご希望の方は、接続テスト等のため **各講座の2週間前まで** に申込をお済ませください。(※3名以上の申込を受け付けた場合に実施します)

詳しくは裏面へ!!

QR
コード



宛先

nihongo@epic.or.jp

件名

日本語セミナー2019 申込

本文

- ①名前 ②生年月日 ③所属(学校や勤務先など) ④電話番号
⑤メールアドレス ⑥参加講座(希望の講座を記入)
⑦*受講形態(ご来場 / オンライン) *課外活動を除きます

※参加が決定された方には、受付完了のお知らせがメールで届きます。

参加確認のメールが届かない場合は、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

【注意事項】・ご記入いただいた個人情報は、本講座に係る事務手続きおよび希望者へのイベント案内以外には使用いたしません。・当日、新聞やテレビ等の取材が入る場合があります。また、当日撮影した写真をJICA四国等のホームページや機関誌、広報資料等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。掲載に支障のある方は、担当までお知らせください。

問い合わせ先 (公財)愛媛県国際交流協会 089-917-5678(担当:伊藤)

主催:愛媛大学国際連携推進機構 / (公財)愛媛県国際交流協会 / (独)国際協力機構 四国センター(JICA四国) /

(第5回のみ共催) 新居浜市、新居浜市国際交流協会

協力: (公社)サンフィールド国際人材育成協会

課外活動 11/20 (水) 13:00~16:00 定員: 20名

(公社)サンフィールド国際人材育成協会

『監理団体を訪問しよう！』

外国人技能実習生の入国後講習の見学&交流会 - 』

県内でも少しずつ増加している外国人技能実習生の人々は、実習先に配属されるまでに、いくつかのステップを経ています。その一部を担っている「監理団体」を訪れ、あらためて、外国人技能実習制度について学び、考えてみませんか？外国人技能実習生の皆さんとの意見交換や交流ができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

活動内容

- ① 外国人技能実習制度を知ろう！
- ② 監理団体の役割とは？
- ③ 入国後講習の見学・寄宿舎等の施設の見学
- ④ 外国人技能実習生のみなさんと話そう！
意見交換&交流

訪問先 (公社)サンフィールド国際人材育成協会

外国人技能実習生受入れ事業、青少年交流事業（留学生サポート）、企業進出支援事業を行う。
現在の主な受入国はベトナムとインドネシアの2か国。入国後の講習では日本語研修・専門講師による法的保護講習・礼節研修・企業研修・交通安全講習教育（警察）・防災教育（消防・健康診断、その他日本文化交流等）を実施し、企業への配属後の生活がスムーズに進むよう、多方面からの指導を行っている。



入国後講習の様子

(提供: (公社) サンフィールド国際人材育成協会)

会場マップ



第4回

12/1 (日) 13:00~16:30

定員: 30名



愛媛大学 愛大ミューズ M24

『外国人介護人材と拓く介護の未来』

ーことばの壁を乗り越えるー』

外国人介護人材の増加に伴い、介護分野の日本語教育の必要性・重要性も増えています。外国人介護人材の受入れ制度や求められる日本語、日本語教育の実践を紹介しながら、介護分野の日本語教育に求められていること等について、参加者の皆さんと考えたいと思います。

講座内容

- ① 外国人介護人材とは（受入れ制度の概要）
- ② 介護の仕事と日本語（『介護の日本語Can-doステートメント』）
- ③ 仕事と学習を関連付ける実践例1（JLPTの学習）
- ④ 仕事と学習を関連付ける実践例2（国家試験の学習）

講師 野村 愛（のむら あい）

首都大学東京オープンユニバーシティ講師。

2000年より、技能実習生やEPA介護福祉士候補者など、主に就労や実習（研修）のために来日した外国人に対する日本語教育に従事。最近は介護分野の日本語教育に携っており、2011年からは静岡県社会福祉法人で外国人介護職員の研修を担当、2015年から現職にてEPA候補者を対象とした「介護の専門日本語講座」を担当している。



日本人ビジターとのグループディスカッション

(講師提供)

会場マップ(愛媛大学構内マップ)



第5回

1/26 (日) 13:30~16:30

定員: 30名



新居浜市総合福祉センター 2F 第1研修室

『新居浜発！外国人技能実習生たちとはじめる地域づくり』

労働力不足が深刻となる今日「外国人技能実習生」と呼ばれる人々が急増しています。これまで、外国人技能実習生は滞在期間の短さ等から、地域住民として、ともに生活の課題や楽しみを共有することが難しいと言われてきました。しかし、今や彼らは地域の産業を担う貴重な人材です。彼らが地域に何を期待しているのか、地域には何ができるのか。みんなが暮らしたくなるまちづくりについて、一緒に考えましょう！

講座内容

- ① 愛媛県／新居浜市の在住外国人について
- ② 生活支援員の仕事について
～外国人技能実習生の生活を教えてもらおう！～
- ③ 新居浜発！多文化共生のまちづくり（活動事例紹介）
- ④ みんなが暮らしたくなるまちへ（意見交換&交流）

講師 土井 美智子（どい みちこ）

新居浜市国際交流協会 事務局長。平成4年から日本語教育の自主勉強会を開始し、翌年、現在の「いはいま日本語の会」を設立。現在は、新居浜市国際交流協会事務局長として地域の多文化共生のまちづくりに取り組む。

事例紹介 永野 由美（ながの ゆみ）

いはいま日本語の会 代表。新居浜市及び新居浜市近郊に在住する外国人たちの日本語学習を支援している。

事例紹介 チャン・ティ・ホン

瀬戸中央テック協同組合 生活指導員。ベトナム出身。現在の勤務先でベトナム出身の外国人技能実習生等の相談役として活躍している。

事例紹介 新居浜市および新居浜市近郊にお住まいの技能実習生のみなさん



日本語教室の様子

(提供: いはいま日本語の会)

会場マップ

